

S&Uだより

2026年4月10日

(株) マルジン

福井 TEL 0778-27-7200 FAX0778-27-7201

名古屋 TEL 0586-81-1895 FAX0586-81-1896

新潟 TEL 0258-94-5772 FAX0258-94-5773

福島 TEL024-983-3970 FAX024-983-3971

safety & useful 発行 No341

現地時間 1941年12月7日 日本海軍がハワイの真珠湾にある米軍の戦艦や基地を奇襲攻撃し、太平洋戦争の端緒となりました。1941年12月8日の真珠湾攻撃(太平洋戦争開戦)の際に、日本軍が機動部隊へ攻撃開始を命じた暗号電報「新高山登レー二〇八(ニイタカヤマノボレヒツタマルハチ)」です。当時日本一の高山(台湾の玉山)を意味し、12月8日の開戦を告げました。

「ニイタカヤマノボレ」の概要

暗号電文: 新高山登レー二〇八(ニイタカヤマノボレヒツタマルハチ)

意味: 「12月8日(日本時間)に攻撃を開始せよ」

送信日: 1941年12月2日(真珠湾攻撃は12月8日)

送信元: 海軍通信局から北太平洋上の機動部隊へ

隠語の意味: 新高山(現在の台湾の玉山)は、当時日本統治下で最も高い山(富士山より高かった)であり、作戦の成功を期す隠語として使用されました。「真珠湾攻撃」日本がハワイの米軍基地を奇襲し、太平洋戦争の幕を開けた戦いです。石油供給を止められた日本が、追い詰められた末の「大打打」として米国艦隊を無力化しようとした作戦でした。戦艦4隻を撃沈する大戦果を挙げましたが、米国を参戦させ泥沼の戦争へ突入する引き金となりました。

「リメンバーパールハーバー」宣戦布告無しで「騙し討ち」「奇襲攻撃」「卑怯」といまだに言われている 真珠湾攻撃ですが・・・何という事でしょう このたび アメリカとイスラエルが イランに対し宣戦布告無しに軍事行動を開始し 最高指導者のハメネイ師を殺害しました。この度のイラン攻撃は あれほどアメリカが「卑怯だ」と激怒した真珠湾攻撃と どこがちがうところがあるのでしょうか? まあ 気に入らない相手をぶっ潰すのに「今からやるぞ!」という宣戦布告をする事は ほぼないでしょうが・・・ウクライナと戦争を始めたロシアも この度のアメリカの行動も「早く終結する」どころか 世界中を巻き込んで 人や物大きな損失を被っていく しかも長く続いていく様相です。

米国、イスラエルによる攻撃を2週間以上受ける中、イランは海運の要衝であるホルムズ海峡「封鎖」で対抗を始めました。世界経済を動揺させ、米イスラエルに国内外から「停戦」圧力がかかる展開を狙っているといわれています。最も幅が狭い部分の幅は約34キロ、タンカーの航路幅は約6キロしかないのですが、それでも広大な海路を「封鎖」するのは可能なのでしょうか? しかし 機雷を設置したとか 自爆型ドローン攻撃とか近海を航行する船舶への攻撃が相次ぎ「この地域から1リットルたりとも石油を輸出させない」との表明もあり 日本向け原油の約9割、LNGの6%が通過するホルムズ海峡が事実上封鎖となっています。1973年に発生した石油ショック以来、日本の石油供給の脆弱性が指摘されてきたが、その最大の懸案がこのホルムズ海峡封鎖でした。石油ショック当時は、実際に石油輸入が途絶えたわけではありませんでした。にもかかわらずわが国は大パニックとなり、銀座のネオンが消え、深夜のテレビ番組は放送中止となり、スーパーの棚からトイレットペーパーが消えたのです。それに比べると、今回のホルムズ海峡閉鎖では、実際に石油の流れが止まっています。にも拘らずわが国は意外と平穏で あまり緊迫感が無いように思えます。今のところは ガソリン代の高騰などが気になりますが 備蓄分の放出をしますという 政府の発表に「ああ少し我慢すれば良いか」ぐらいの感覚です。しかし マルジン本社は 運送関係の会社が多い場所に立地しています。そして 車の給油所もその団地の中にあります。いよいよ その給油所からのお知らせが! 「当面の間 出荷数量の規制は続き、価格は今後も上がる見込みです。在庫状況によっては、今後 数量制限を行う場合があります。」とのことです。このまま原油輸入がない場合☆物流・エネルギー停止: ガソリンや軽油が不足し、トラックや船舶の輸送が困難になる。☆物価高騰とインフレ: 原油高騰によるガソリン・電気・ガス料金の急上昇。☆製造業への打撃: プラスチック原料となるナフサの輸入停滞により、産業・化学製品の生産が停止する可能性。☆企業収益の悪化: 原材料高騰を転嫁できない中小企業や運送業の経営圧迫。☆株価下落: 日本経済への先行き不安から日経平均が大幅に下落する・・・などの大打撃となり 経済全体が機能不全に陥るリスクもあります。

「リメンバーホルムズ」そんな未来となりませんよう 平和なる落としどころを真剣に模索していただきたいものです。

マルジン 4月のカレンダー							<~建設業許可証届きました~>
日	月	火	水	木	金	土	【国土交通省近畿地方整備局より】 更新手続きをとっていた 建設業許可証が届きました。 有効期限は令和13年2月4日までです。 現場提出用で ご入用の方は また ご連絡ください。
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	24	24	28	
26	27	28	29	30			

2026年4月第341回は～時期的なトラブルか？モノレール修理発生！～について

雪が解けて春になってきて♪というこの時節は 何か増える「モノレールぶつけた！壊れた！動かない！」というSOSです。想像するに 年度末の駆け込み完工でしょうか？気ぜわしくなり 注意力散漫になりそうな状況があったからなのではないでしょうか？

起点にてぶつけた。前バンパーも曲がっている

モノレール本機+乗用台車+荷物台車 2セット
492m 5カ月レンタル

連絡を受け 部品をもって現場へ

起点に2セット停車してあり 後続の牽引車のバンパーが曲がっていて 衝突の衝撃でエンジンも押されたのか？ベルトのゆるみもあったので バンパー交換及びベルト調整を実施

あと 牽引車のスピードを2台とも合わせてほしいとの依頼があり高回転の調整をしました。

衝突の原因は 停車の際に 次に進む方向にレバーを入れなおさなかったために 走行レバーを操作した途端 自分の行きたい方向の逆にモノレールが逆走した。初めて使用される方達なので次何かあれば再教育を実施させていただきます。

「当てた！」と 正直に言って頂ける関係性を大事にして 都度安全啓蒙していただけるようにします。

終点付近でぶつけた 前バンパー・ベルトカバーが変形した

M300B+OP-1+荷物台車 2セット

終点付近でぶつけた。前バンパー・ベルトカバーが変形した。翌日 部品をもって現場に向かう。

ぶつけたのが 今回で3回目で 担当の方が申し訳ないと謝られる。現場に何人も入られていて 普段使用しない作業員が運転して当てたらしい。前後レバーの誤操作が原因。

繰り返しの誤操作なので 大きな事故になる前に踏みとどまっただけのよう 担当者をお願いをして モノレールを運転する人を特定の方に決めた頂くようお願いした。

走行時エンジンが停止した 振り子がスイング」していないようだ

MB500MSL (エンジン水平機能付き) +乗用台車 5人乗り 3セット 508m

走行時にエンジンが停止した。起点に戻ってきたがエンジンが振り子(スイング)していないようで 水平になっていない

翌日 現場に伺ったところ エンジンが首を振らない状態で水平になっていませんでした。

配線が抜けていないか確認し その後首振りのスイッチを確認したところ OFFになっていたのをスイッチをONにして水平になることを確認対応完了しました。スイッチは普通触るような場所にないた

め どういうタイミングでスイッチがOFFになったかが原因不明ですが 電話対応でも「スイッチのある場所」を指示して使用者に確認してもらったり取扱説明講習の際にも 運転責任者にスイッチの場所を確認してもらおうようにします。

取説に伺ったら 2,3日前にエンジン下部をぶつけたと報告有

2tモノレックス 5mテーブル 75m 5ヶ月
取説時に言われたので修理道具も部材も持ち合わせて無く 後日伺う事にする。

担当の方に聞いたところ「前方台枠に 短い枕木を立てかけていて それに気づかず前発進したところ衝突した。すぐ止めて破損箇所を確認し その後問題なく動いたので使用していた。周囲の声かけ不足でした」と非を認められていた。とのことでした。

モノレールの大事故の大きな割合を占めるのが「はさまれ・巻き込まれ」であると思え、被害(額)が大きくなる要因の事象なので 利用者の全員に十分な注意喚起をお願いしました。

走行に支障のある部分は外れての巻き込みで 今のところ 問題なく走行しているので 1週間後に通常の定期点検を予定しているため その際に施主と相談の上 いつ修理をすべきか判断することになりました。ともかく 衝突が発生した時に ご連絡をいただけるよう お願いしました。

撤去に伺ったら モノレールが破損していた(マフラーカバー・カバー・テールパイプ他)

マルジンは モノレールのレンタル資機材が戻ってくると 内勤作業隊が モノレール本体も整備し変形したレールは廃棄し、曲がったレールはまっすぐに直します。ですから 現場で損傷があると見ればわかります。

今回 工事が完了し「貸し出していたモノレールの撤去のご依頼」を受けて 作業班が現場に伺ったところ破損が確認されました。

施主様の担当の方にお聞きしたところ 最後の使用者は下請けのお会社の作業員のようで「当てた覚えがない」と言われているとか…しかし おそらく長い運搬物を運んでいる際に 前出しして傾斜のところで干渉したか？ ユニック積込時に降ろす位置がずれて破損したか？いずれかだろうと想像できます。破損時に報告いただけないのは悲しいですが 施主様からは「多分こちらの利用者が悪かったと思うので請求してください」と言ってくださり ありがたいご信頼にお応えし 注意にとどめ より一層の注意を即し マルジンとしても使用経験の浅い使用者には具体的な使用方法や 危険回避の喚起等説明の機会を作るようにいたします。